



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
 コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 典幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 川崎 薫
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 047-433-5551

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	10,380	△19.9	△341	—	△364	—	△580	—
29年3月期第3四半期	12,953	△10.4	155	—	135	—	1,857	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 △560百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 1,875百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	△389.40	—
29年3月期第3四半期	1,209.87	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	10,962	5,240	47.8	3,536.52
29年3月期	13,108	5,918	45.1	3,927.74

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 5,237百万円 29年3月期 5,915百万円

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金および年間配当金合計につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,300	△21.6	△360	—	△400	—	△590	—	△394.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	1,606,000 株	29年3月期	1,606,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	124,969 株	29年3月期	99,969 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	1,491,122 株	29年3月期3Q	1,535,186 株

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により、緩やかな回復基調が続いております。一方、海外においては、米国の経済政策運営、新興国経済の動向や地政学リスクの高まりなど、依然、先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、海外調達原料の高止まりにより製品価格への転嫁機運は高まる一方で、国内市場における競争は激化しており、値上げ幅は限定的な状況で推移致しました。

こうしたなか、当社グループとしましては、業務用食用油につきましては、採算性を重視した営業を継続しつつ、主力の米油は、販売価格の維持に努めたことにより、一定の収益を確保いたしました。採算悪化しておりました、ナタネ油は、自社搾油から原油調達へ切り替え、販売数量を限定したことで、数量が前年より減少したことにより売上高は、前年より、8億25百万円減少しております。

家庭用米油は、引き続き、好調に伸長しており、売上、利益ともに増加しており、今後のさらなる販売伸長に向け、積極的な販売促進活動を展開しております。

油粕製品の販売につきましては、脱脂糠は、米油生産に見合った適正数量の販売を継続実施いたし、ナタネ粕は、自社搾油を終了したことにより販売を中止したことから、売上高は、前年より8億12百万円減少しております。

また、当年度より、構造改革に向けた具体的な取組を展開しており、これに伴い実施するグループ内における生産体制の変更、切り替えに伴う費用負担の発生が、前四半期から引き続き大幅な利益の悪化要因となっております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における営業成績は、売上高103億80百万円（前年同四半期は129億53百万円）、営業損失3億41百万円（前年同四半期は営業利益1億55百万円）、経常損失3億64百万円（前年同四半期は経常利益1億35百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失5億80百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益18億57百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は67億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億69百万円減少いたしました。主な減少の要因は、現金及び預金が17億59百万円減少、受取手形及び売掛金が4億45百万円減少したことによるものであります。固定資産は42億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億24百万円増加いたしました。主な増加の要因は、有形固定資産が6億86百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、109億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億45百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は35億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億19百万円減少いたしました。主な減少の要因は、支払手形及び買掛金が12億57百万円減少、未払法人税等が4億40百万円減少したことによるものであります。固定負債は21億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加いたしました。主な増加の要因は、長期借入金が増加、繰延税金負債が72百万円増加によるものであります。

この結果、負債合計は、57億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億67百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は52億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億78百万円減少いたしました。主な減少の要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失を5億80百万円計上、配当金の支払75百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,534,336	2,775,094
受取手形及び売掛金	3,242,586	2,796,704
商品及び製品	614,390	442,120
仕掛品	244,414	112,828
原材料及び貯蔵品	705,100	304,446
その他	167,966	307,160
貸倒引当金	△3,632	△3,137
流動資産合計	9,505,163	6,735,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	459,036	468,585
機械装置及び運搬具(純額)	861,996	895,307
土地	1,494,771	1,970,148
その他(純額)	26,252	27,350
建設仮勘定	31,702	199,148
有形固定資産合計	2,873,760	3,560,540
無形固定資産	39,041	41,179
投資その他の資産		
投資有価証券	238,787	250,760
その他	451,575	376,151
貸倒引当金	-	△1,418
投資その他の資産合計	690,363	625,493
固定資産合計	3,603,164	4,227,213
資産合計	13,108,328	10,962,431

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,836,971	1,579,949
短期借入金	1,250,170	1,383,300
未払法人税等	445,141	4,195
賞与引当金	106,259	45,015
撤去費用引当金	97,500	97,500
その他	476,179	482,923
流動負債合計	5,212,221	3,592,883
固定負債		
長期借入金	748,780	839,340
退職給付に係る負債	600,513	620,461
役員退職慰労引当金	45,814	9,527
繰延税金負債	576,770	649,274
その他	5,788	10,784
固定負債合計	1,977,667	2,129,388
負債合計	7,189,888	5,722,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	3,801,234	3,145,286
自己株式	△153,961	△196,711
株主資本合計	5,813,169	5,114,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,119	123,227
その他の包括利益累計額合計	102,119	123,227
非支配株主持分	3,151	2,461
純資産合計	5,918,439	5,240,160
負債純資産合計	13,108,328	10,962,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	12,953,968	10,380,444
売上原価	11,278,513	9,220,148
売上総利益	1,675,455	1,160,295
販売費及び一般管理費	1,519,870	1,501,637
営業利益又は営業損失(△)	155,584	△341,341
営業外収益		
受取利息	76	89
受取配当金	6,236	6,909
受取手数料	2,025	2,940
受取補償金	578	608
受取保険金	8,266	-
その他	7,987	10,455
営業外収益合計	25,170	21,003
営業外費用		
支払利息	31,401	30,936
支払手数料	3,261	3,261
減価償却費	-	9,080
その他	10,095	1,296
営業外費用合計	44,758	44,575
経常利益又は経常損失(△)	135,996	△364,913
特別利益		
固定資産売却益	2,678,038	-
特別利益合計	2,678,038	-
特別損失		
固定資産除却損	0	3,075
投資有価証券評価損	-	19,372
撤去費用引当金繰入額	100,000	-
特別損失合計	100,000	22,447
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,714,035	△387,360
法人税、住民税及び事業税	411,840	5,858
法人税等調整額	444,708	188,116
法人税等合計	856,548	193,975
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,857,486	△581,335
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	114	△689
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,857,371	△580,646

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,857,486	△581,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,086	21,107
その他の包括利益合計	18,086	21,107
四半期包括利益	1,875,573	△560,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,875,458	△559,538
非支配株主に係る四半期包括利益	114	△689

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年7月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式250,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が42百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1億96百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。